

会 議 録

会議の名称	平成21年度 第3回 行田市下水道事業運営審議会
開催日時	平成21年12月10日(木) 開会：午後1時30分 ・ 閉会：午後3時30分
開催場所	水道庁舎 2階 第3会議室
出席者(委員) 氏名(9名)	大河原梅夫 野口啓造 田尻要 若林正幸 石塚二郎 堀口信次 長島善江 大崎正二 小佐信行
欠席者(委員) 氏名(1名)	相原香保留
事務局	橋本都市整備部長 山下下水道課長 五十幡主幹 高橋主査 田島主任 中島主任
会議内容	第2回 合流式下水道緊急改善事業に関するアドバイザー会議 (1) 合流改善対策方法の概要について (2) 合流改善対策の事業計画について (3) 合流改善対策後の評価について
会議資料	(資料名・概要等) 行田市公共下水道合流式下水道緊急改善計画(案) (第2回 アドバイザー会議)
その他必要 事項	傍聴者 1名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
事務局	市民憲章の唱和
会長	1 開会（橋本都市整備部長）
事務局	2 挨拶（大河原会長）
事務局	<p>本日の審議会は、委員定数 10 人に対し、9 人の出席となっており、行田市下水道事業運営審議会条例第 6 条第 2 項に規定する会議開催要件を満たしているため、会議が成立していることを報告する。また、本日の会議は、前回同様公開を原則とする。情報公開については、市ホームページ、市政情報コーナー等で公開する。尚、本日の傍聴者が 1 名であることを報告し、入室することに了承をもらう。</p> <p>議事の進行を第 6 条の規定により、大河原会長にお願いする。</p>
議長	<p>3 議事</p> <p>第 2 回合流式下水道緊急改善事業に関するアドバイザー会議を開催する。議事に入る前に、第 1 回アドバイザー会議での質問について、事務局より説明願う。</p>
事務局	「平成 16 年度当初の計画に比べ、平成 21 年度の計画では、二時処理水量が減っているが、未処理放流量が増えている理由」について説明。
議長	<p>第 1 回アドバイザー会議での質問に対する回答について、ご意見、ご質問はあるか。</p> <p>ないようである。続けて事務局より、議事の説明をお願いする。</p>
事務局	議題 1「合流改善対策方法の概要について」説明。
議長	ここまでの説明の中で、ご意見、ご質問はあるか。
委員	汚濁負荷量の数値が、第 1 回のアドバイザー会議の数値と変わっているのはなぜか。
事務局	内容を確認し、見直した結果となっている。
委員	スクリーンの設置は、現在工事している忍吐口のスクリーン設置工事が終ると 100%完了となるのか。
事務局	今年度のスクリーン設置工事で、100%の完了となります。

委員	遮集管を新設すると言っていたが、増補管とはどう違うのか。
事務局	既設遮集管では、改善に必要な水量が流せない為、増補管として、新たに遮集管を新設するものです。
委員	B案において、緑町ポンプ場の高速ろ過施設の大きさが、半分程度と言っていたが、半分で平気なのか。
議長	
事務局	B案では、A案に対し、高速ろ過施設を半分程度の大きさとし、残りの半分については、流域下水道へ流す方法です。
委員	流域下水道へ流す為のポンプは何台設置するのか。
事務局	1台設置します。
委員	国から疑義のあった、放流回数半減の考え方について説明してもらいたい。
事務局	現況の未処理放流回数を決定する上で、今回の見直しより新たに追加された考え方として、「降雨が大きくなった場合、水質が良好となる事から、水質の良好な未処理放流回数を除き、放流回数の半減を決めてもよい」となったことと、「既に対策が行われている場合、改善対策が未実施の時点を現況とする」ことから、未処理放流回数を検討するものとなったことです。
議長	10分間休憩。 議事の続きをお願いします。
事務局	「合流改善対策の事業計画について」説明。
議長	ここまでの説明の中で、ご意見、ご質問はあるか。 ないようである。議事の続きをお願いします。
事務局	「合流改善対策後の評価について」説明。
議長	ここまでの説明の中で、ご意見、ご質問はあるか。
委員	分流式で整備を行うようになったのは、いつ頃からか。
事務局	平成2年からです。
委員	モニタリングでは、水質検査を年1回以上となっているが、何回行うのか。
事務局	年1回を予定している。
委員	吐口からの夾雑物の流出の確認は、目視による点検ですか。

<p>事務局 委員 事務局 議長</p>	<p>目視による点検です。 臭気については、確認しないのか。 夾雑物の点検と併せて臭気の点検も実施します。 他に質問がないようなので、この計画案を国に提出することによって よろしいでしょうか。 異議なしにより決定する。</p>
<p>事務局 議長 委員</p>	<p>4 その他 次回の審議会を、平成22年3月に予定している。内容は行田市 下水道全体計画区域の見直しについてである。 議事が終了したので、議長の職をおろさせていただく。 閉会（田尻副会長）</p>